



TITLE:

和歌山県白浜町に所在する京都大学瀬戸臨海実験所構内でのクマゼミ(半翅目, セミ科)の2014年の遅鳴き

AUTHOR(S):

久保田, 信

CITATION:

久保田, 信. 和歌山県白浜町に所在する京都大学瀬戸臨海実験所構内でのクマゼミ(半翅目, セミ科)の2014年の遅鳴き. KINOKUNI 2014, 86: 19-20

ISSUE DATE:

2014-12-30

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/193655>

RIGHT:

© 和歌山昆虫研究会

和歌山県白浜町に所在する京都大学瀬戸臨海実験所 構内でのクマゼミ（半翅目，セミ科）の2014年の遅鳴き

The late droning of *Cryptotympana facialis* (Hemiptera, Cicadidae) in 2014

in the campus of the Seto Marine Biological Laboratory, Kyoto University

at Shirahama, Wakayama, Japan

久保田 信

はじめに

南日本一帯で夏季に鳴くクマゼミ *Cryptotympana facialis*（半翅目，セミ科）が，和歌山県西牟婁郡白浜町に所在する京都大学瀬戸臨海実験所構内で9月から11月にかけて遅鳴きした記録をした（久保田・田名瀬，2002；久保田，2011，2012，2013）。今回，2014年にも9月下旬から10月中旬まで鳴き声が聞けたので報告する。

材料と方法

2014年9月下旬から10月下旬までの約1ヶ月間，できるだけ毎日，早朝から正午までの時間帯にクマゼミの鳴き声が聞こえた時間とその回数を，筆者の研究室（実験所研究棟2階の東端に位置）で1分おきに聞き取って記録した。出張や諸用で十分調査できなかった日は，10月3-5日（台風襲来のため多分鳴かなかっただろう）と10月17日だった。

結果と考察

計4日間で鳴き声が聴けた（表1）。1分間に2個体が同時に鳴くことはなかったが，1分間に1個体が2回鳴いた場合が1回だけあった（9月30日9時56分）。今回，一日の内で鳴き始める時刻は以前の記録より少し遅く，8時50分から10時40分であった。1日当たりの鳴き声の最多回数は，14回（10月1日）で，その日は朝から早く連続鳴きをしたことが特記される。10月中旬は午前の遅い時刻からわずか数回連続してごく短い時間だけしか鳴かなかった（表1）。

表1. クマゼミの遅鳴きの2014年の記録

月日	鳴いた時間幅（鳴き始めと鳴き終わりの時刻）	鳴き声の全回数
9月30日	53分(9:54 - 10:47)	9
10月1日	60分(8:50 - 9:50)	14
10月8日	5分(10:40 - 10:45)	3
10月10日	2分(11:52 - 11:54)	2

引用文献

- 久保田 信・田名瀬英朋．2002．クマゼミの遅鳴きの最近の記録．南紀生物, 41 (1) : 64.
- 久保田 信．2011．和歌山県白浜町に所在する京都大学瀬戸臨海実験所構内でのクマゼミ（半翅目，セミ科）の2011年の遅鳴き．KINOKUNI, (80) : 34-35.
- 久保田 信．2012．和歌山県白浜町に所在する京都大学瀬戸臨海実験所構内でのクマゼミ（半翅目，セミ科）の2012年の遅鳴き．KINOKUNI, (82) : 17-18.
- 久保田 信．2013．和歌山県白浜町に所在する京都大学瀬戸臨海実験所構内でのクマゼミ（半翅目，セミ科）の2013年の遅鳴き．KINOKUNI, (84) : 20-21.

（くぼた しん 西牟婁郡白浜町臨海 459 京都大学フィールド科学教育研究センター瀬戸臨海実験所）